

# 博物館だより

| 2011年7月1日発行 | 2011.07.01

| 葛飾区郷土と天文の博物館 | Katsushika City Museum

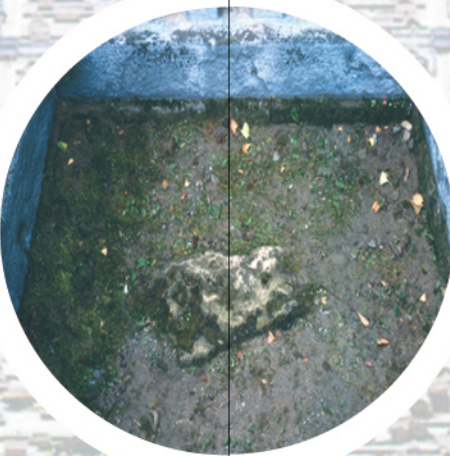
No.

1 0 1

●開館20周年記念特別展

東京下町「かつしか」に都と陸奥<sup>みづのへ</sup>を結ぶ古代の東海道が通っていた――

# 古代東海道と万葉の世界



お江戸日本橋を起点とした東海道については、歌川広重の「東海道五十三次」などによってよく知られています。しかし、東海道は江戸時代よりも前から都と東国を結ぶ幹線として存在していたことはあまり知られていません。葛飾区に所在する立石という地名は、立石様がその名の起こりとなったものですが、この立石様は葛飾区を通っていた古代の東海道の存在を示す鍵となる歴史遺産なのです。

都が奈良に置かれた古代には、すでに都から東国へ向かう海沿いの道が「東海道」として整備されていました。この古代の東海道は都と東国と結ぶのみならず、東京の下町を横断し、葛飾区を通過して、都と陸奥までをも結んでいたのです。山部赤人などの万葉の歌人が「かつしか」を舞台とした歌を詠んでいます。これらの歌が詠まれているのは古代の東海道の存在と無関係ではありません。

本展では、当館ボランティア「葛飾考古学クラブ」や北区飛鳥山博物館・府中市ふるさと歴史館・和洋女子大学文化資料館の協力をいただきながら、万葉集などの古典なども参考に、東海道の古今について概観しながら古代東海道と本地域の関わりについてご紹介します。

[会期]

7.20 [水]



9.4 [日]  
20th Anniversary

今年も行くぜ！

## 伝説の「クイズの出るプラネタリウム」

### プラネタリウム夏の番組

#### 「クイズ！スター＆プラネット2011」

夏の名物番組「スタプラ」こと「クイズ！スター＆プラネット」が今年もやってきます。ナビゲーターの伊津野亮さんとともに迫力ある宇宙の旅を体験しながらクイズに挑戦。成績が悪いと罰ゲームがあるかも！



**上映期間** 7月16日(土)～9月4日(日)／**上映時間** 平日 午後4時、土曜日・日曜日・祝日 午後1時、午後2時30分(7月21日(木)～8月24日(水)の平日は午後1時、午後2時30分)。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

## 満天の星空を観察しよう。

### 星空体験ツアー

東京よりも空気の澄んだ星空を見られる日光で、星空観測を行います。  
バスで行く1泊2日の星空体験ツアー。昼間は科学館で学び体験。夜には実際に望遠鏡を使って、夏から秋の星たちとの出会いと発見を体感します。



**日時** 1「集合」10月8日(土)午前8時30分「解散」10月9日(日)午後2時／**会場** 1「出発地」当館 2「観測地」葛飾区立日光林間学園／**対象** 一区内在住の小学5～6年生(定員40名・申込多数の場合は抽選)※保護者の方の同伴不可／**費用** 6500円程度／**申込方法** 1 電子申請・往復はがき(お申し込みの際は年齢に学年をお書き添えてください)／**キーワード** 1「星空体験ツアー」／**申込締切** 9月9日(金)

## 夏の交流市は枝豆で決まり

### 博物館交流市

葛飾の夏の風物詩といえは「枝豆」ですね。葛飾産の枝豆は甘くて、ふっくらしてとてもおいしいです。そのため一般のスーパーやデパートなどで見かけることは難しく、食べたことがないという方も多いです。そんな幻の枝豆ですが博物館の交流市で朝取り新鮮とりたて枝豆の販売を行います。枝豆に葛飾の花火……最高の夏になることでしょう。



**枝豆販売予定の交流市** 7月2日(土)、7月9日(土)、9月10日(土)(いずれも午後2時販売開始)／**会場** 当館前広場

## かつしか調査隊「夏休み紙芝居大会」

夏恒例の紙芝居大会を行います。葛飾の昔ばなしを紙芝居で楽しみませんか。親子で参加できます。演目「コスモスの花は咲いたけど」「ガラスのうさぎ」ほか。

**日時** 8月7日(日)午後1時～4時／**会場** 当館講堂／**費用** 無料／**参加方法** 1 申し込み不要。開始10分前までに直接会場までお越しください。



## 紙芝居で学ぶ、かつしかというところ。

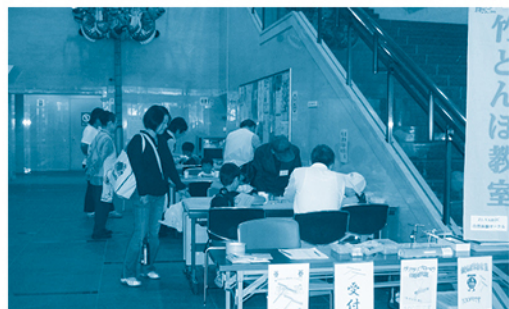
## 親子で主食でもある麦を学んでみませんか？

### 東京ムギ・麦倶楽部

私たちにとって重要な主食でもある麦を、種まきから収穫までを学びます。また、秋から冬にかけての麦畑周辺の生き物観察や、うどんや、やきびん、えびりつけだんこなど首都圏のバラエティーあふれる麦の食べ物を学びます。

**日程** 9月11日(日)説明会、10月29日(土)麦まき、11月12日(土)麦の勉強会、11月26日(土)麦ふみ、12月11日(日)麦の土入れ、1月21日(土)石うすで粉ひき、2月25日(土)麦のおやつ作り(その他、平成24年6月まで収穫、試食のイベント多数)／**会場** 当館・埼玉県羽生市(現地へはバスで行きます。「バス乗車場所」新小岩・四つ木・当館前・金町)／**定員** 40名(申込多数の場合は抽選)／**申込方法** 1 往復はがき／**キーワード** 1「東京ムギ・麦倶楽部」／**申込締切** 8月31日(水)

## 竹トンボを作って、みんなで飛ばそう！



## かつしか調査隊「竹とんぼチャンピオン大会」

日本の伝統竹とんぼを制作し、その飛距離を競うチャンピオン大会を行います。竹とんぼづくりを通して、竹という自然の素材に親しみ、加工する楽しさなどを体験してみませんか。夏休みの宿題にも最適です。競技内容「ドラコン竹とんぼ」当日に「ひねり竹とんぼ」を作製し、飛ぶ距離を競います。「審査と表彰」「ドラコン」で優秀な方には、トロフィーや盾などの記念品が贈呈されます。その他、参加者には参加賞があります。

**日時** 7月31日(日)午前10時～午後4時(競技は午後2時から開始)／**会場** 当館講堂／**定員** 100名／**費用** 100円／**申込方法** 1 電子申請・往復はがき／**キーワード** 1「竹とんぼチャンピオン大会」／**申込締切** 7月25日(月)／**その他** 1当日参加も可能(但し入館料が必要です)

## イベントのお申し込み

### 【往復はがきでのお申し込み】

参加される方全員の住所・氏名・年齢(学年)・電話番号と、イベントの申し込みキーワードを書いて申し込み締切日(必着)までにご送付ください。

**お申し込み先** | 〒125-0063 東京都葛飾区白鳥 3-25-1 葛飾区郷土と天文の博物館

### 【電子申請(インターネット)でのお申し込み】

当館のWebサイトからお申し込みいただけます。 **当館 Web サイト** | <http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>

※電子申請はイベントが区の広報誌に掲載されてから利用開始となる為、Webサイトに情報が未掲出の場合がございます。往復はがきをご利用頂くか後日あらためてご利用下さい。

## 来館案内

**開館時間** 午前9時～午後5時(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)

**休館日** 月曜日、第2・4火曜日(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌日休館)

**入館料** 大人＝100円、小・中学生＝50円、小学生未満＝無料

**プラネタリウム観覧料** 大人＝350円、小・中学生＝100円、小学生未満＝50円(入館料・プラネタリウム観覧料ともに20人以上の団体は2割引。土曜日は小・中学生以下無料)

## プラネタリウム番組

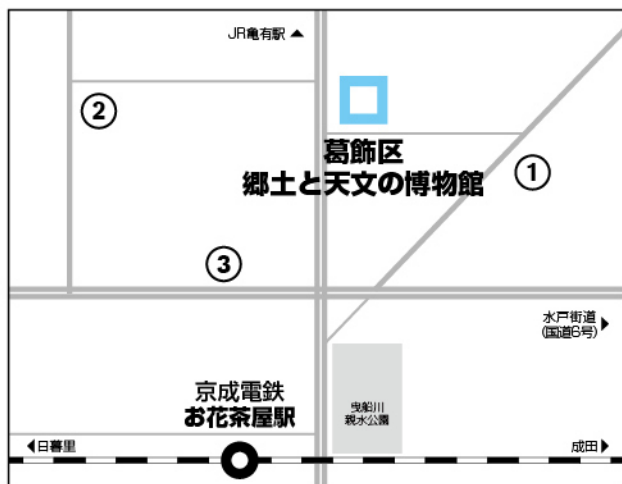
**季節の番組** 「シンフォニー・オブ・ユニバース 第3番」(7月10日(日)まで)、「クイズ! スター&プラネット2011」(7月16日(土)から9月4日(日)まで)

**アンコールアワー** 「ハッブル宇宙望遠鏡の世界ー未知の惑星編ー」(7月10日(日)まで)、「かつしかから宇宙へ」(7月16日(土)から9月4日(日)まで)

**ミュージック・プラネット** 「2011 Summer Edition」(9月25日(日)まで)

**こども番組** 「たなばたものがたり」(7月)、「星座はじめて物語」(8月)、「おつきさまものがたり」(9月～10月)

## 交通案内



**電車** 京成線「お花茶屋」駅から徒歩8分  
**バス** ①「コミュニティバス」(レインボーかつしか)

(有71・有72系統)または京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車徒歩3分 ②京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車徒歩5分 ③京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車徒歩5分

## 葛飾区 郷土と天文の博物館

〒125-0063  
東京都葛飾区白鳥3-25-1

TEL | 03-3838-1101  
FAX | 03-5680-0849  
Web | <http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>